

やさしい中学歴史 8-1 チェック問題 氏名

- (1) 1185年、源頼朝は弟の義経を捕まえるという名目で、全国に[ ]と[ ]を置き、地方を取り締まることを朝廷に認めさせた。
- (2) 国ごとに置かれ、軍事・警察などの仕事や、御家人の監督をする役職を[ ]という。
- (3) 荘園などに置かれ、年貢を集めるなど土地の管理や、治安維持(安全な状態を保つ)の仕事をする役職を[ ]という。
- (4) 1192年、源頼朝は朝廷から[① ]に任命され、現在の神奈川県である[② ]で武士による政治を行った。
- (5) 将軍に忠誠を誓い、主従関係を結んだ武士を[① ]という。そんな武士が、戦いのときには出陣し、鎌倉や京都の警備を行った。これを[② ]という。
- (6) 将軍が御家人の領地を認め、戦いで手柄をたてたときなどには、新しい土地や役職を与えることを[ ]という。
- (7) 鎌倉幕府には、御家人を統率する[① ]、財政や政治一般を担当する[② ]、訴訟や裁判を担当する[③ ]が置かれた。
- (8) 鎌倉幕府において、将軍を補佐する役職を[① ]といい、[② ]氏がその地位につき、幕府の実権を握るようになった。
- (9) 1221年、鎌倉幕府から政権を取り返そうとして、朝廷の[① ]上皇が[② ]の乱を起こした。頼朝の妻であった[③ ]の演説に御家人が感動したこともあり、幕府軍が朝廷軍に勝利した。
- (10) 幕府は朝廷や西国の監視のために、京都に[ ]という役所を置いた。
- (11) 1232年、執権の[① ]は、幕府の先例や武士のならわしをもとにして、最初の武家法である[② ]を定めた。

(1)	(2)	(3)
(4)①	(4)②	(5)①
(5)②	(6)	(7)①
(7)②	(7)③	(8)①
(8)②	(9)①	(9)②
(9)③	(10)	(11)①
(11)②		

やさしい中学歴史 8-2 チェック問題 氏名

- (1) モンゴル帝国の5代皇帝である〔①〕は、1271年に国の名前を〔②〕として、東アジアの侵略を進めた。
- (2) 8代執権の〔①〕の時、元が日本に攻めてきた。この元と日本の戦いを〔②〕という。1度目は1274年の〔③〕の役で、2度目は1281年の〔④〕の役という。
- (3) 領地の分割相続や、元寇での恩賞が少なかったことから、御家人の生活は苦しかった。そこで鎌倉幕府は御家人の生活を救うために〔 〕を出したが、御家人の生活はかえって苦しくなった。
- (4) 御家人の不満が高まるのを見た朝廷の〔①〕天皇は、鎌倉幕府を倒そうと旗を上げた。〔②〕は京都の六波羅探題を攻め落とし、〔③〕が鎌倉を攻め、1333年に鎌倉幕府は滅亡した。

(1)①	(1)②	(2)①
(2)②	(2)③	(2)④
(3)	(4)①	(4)②
(4)③		

やさしい中学歴史 8-3 チェック問題 氏名

- (1) 鎌倉時代になると農業が発達し、1年の間に二種類の異なる作物をつくる〔 〕が行われ始めた。米の裏作として麦が育てられた。
- (2) 鎌倉時代には、寺社の門前や交通の要地で〔 〕が開かれるようになった。取引には宋銭が使われた。
- (3) 浄土宗を開いたのは〔 〕で、念仏を唱えれば極楽浄土に生まれ変わると説いた。
- (4) 浄土真宗を開いたのは〔 〕で、自分の罪を自覚した悪人こそが救われると説いた。
- (5) 時宗を開いたのは〔 〕で、踊念仏などで布教した。
- (6) 日蓮宗を開いた日蓮は、〔 〕を唱えれば人も国も救われると説いた。
- (7) 座禅によって悟りを開こうとする中国で始まった仏教の宗派を〔①〕という。日本では、臨済宗を開いた〔②〕や、曹洞宗を開いた〔③〕が、その考えを広めた。
- (8) 鎌倉時代の文学では、平氏と源氏の戦いを描いた軍記物の〔①〕がつくられ、〔②〕によって語り継がれた。また鴨長明は随筆〔③〕を著した。
- (9) 運慶と快慶は、〔①〕像をつくった。これは〔②〕に置かれている。
- (10) 公家の間では和歌が好まれ、後鳥羽上皇の命令で、藤原定家らが〔 〕を編さんした。

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)
(7)①	(7)②	(7)③
(8)①	(8)②	(8)③
(9)①	(9)②	(10)

